

令和3年度水稲病害虫発生情報 第2号（7月中旬）

斑点米カメムシ類及びフタオビコヤガが多く見られています。
除草と本田防除を徹底しましょう。

1 葉いもち【発生量：少ない】

- (1) 7月中旬の巡回調査（県内63地点）では、三八地域の1地点で発生が認められたが、その他の地域では発生が確認されず、県全体の発生地点率、発病度は平年より低かった。
- (2) 地域県民局の報告では、三八地域の新郷村で7月13日、八戸市で7月15日、東青地域の青森市で7月16日に初発が確認されている。

表1 7月中旬巡回調査における葉いもちの発生状況

地域	年次	調査地点数	程度別発生地点率（%）					発生地点率（%）	発病度	
			甚(>70)	多(>40)	中(>20)	少(>0)	無			
東青	本年	8	0	0	0	0	100	0	0	
	前年	8	0	0	0	0	100	0	0	
	平年	8	0	0	0	22.5	77.5	22.5	0.7	
	中南	本年	10	0	0	0	0	100	0	0
		前年	10	0	0	0	10.0	90.0	10.0	0.0
		平年	11	0	0	5.0	26.6	68.4	31.6	2.0
	西北	本年	17	0	0	0	0	100	0	0
		前年	17	0	0	0	0	100	0	0
		平年	16	0	0.8	2.1	26.9	70.1	29.9	2.1
津軽計	本年	35	0	0	0	0	100	0	0	
	前年	35	0	0	0	2.9	97.1	2.9	0.0	
	平年	35	0	0.3	2.2	24.5	73.0	27.0	1.5	
上北	本年	15	0	0	0	0	100	0	0	
	前年	15	0	0	0	0	100	0	0	
	平年	17	0	0.6	0	11.8	87.6	12.4	0.8	
	下北	本年	3	0	0	0	0	100	0	0
		前年	2	0	0	0	0	100	0	0
		平年	4	0	0	0	11.0	89.0	11.0	0.7
	三八	本年	9	0	0	0	11.1	88.9	11.1	0.1
		前年	9	0	0	0	0	100	0	0
		平年	12	0	0	0.9	11.8	87.3	12.7	0.4
県南計	本年	28	0	0	0	3.6	96.4	3.6	0.0	
	前年	27	0	0	0	0	100	0	0	
	平年	32	0	0.6	0.3	10.4	88.7	11.3	0.7	
県計	本年	63	0	0	0	1.6	98.4	1.6	0.0	
	前年	62	0	0	0	1.6	98.4	1.6	0.0	
	平年	66	0	0.5	1.2	17.5	80.8	19.2	1.1	

2 斑点米カメムシ類【発生量：多い】

(1) アカヒゲホソミドリカスミカメ

- ① 県内3か所（青森、木造、八戸）に設置した予察灯における誘殺数は、青森で平年並、木造で平年よりやや少なく、八戸で平年よりやや多く誘殺されている（図1）。なお、青森における7月15日～20日の間は欠測となった。
- ② 定点調査ほ場（青森、木造、鶴田、十和田、七戸、八戸）の畦畔に設置した性フェロモントラップにおける成虫誘殺数は、各地点においてほぼ平年並に推移しているが、青森及び七戸では平年より多く誘殺されている（図2）。
- ③ 7月中旬の巡回調査において、本田の発生地点率は東青及び三八地域で平年より高く、その他の地域では平年よりやや低い～低かった。本田内での捕獲数は東青及び上北地域で平年より多く、その他の地域では平年よりやや少ない～少なかった。畦畔の発生地点率は、中南及び県南各地域で平年より高く、東青で平年よりやや高く、西北で平年より低かった。捕獲数は東青、中南、上北、三八地域で平年より多く、下北地域で平年よりやや少なく、西北地域で平年より少なかった（表2、3）。

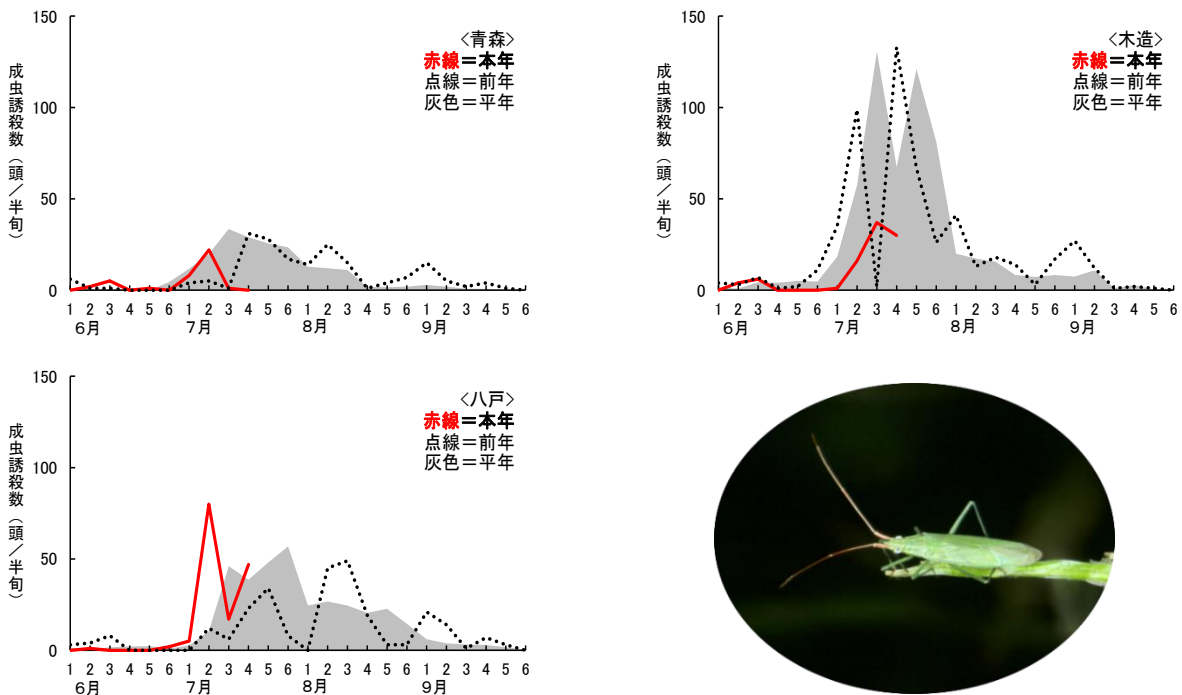


図1 予察灯によるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

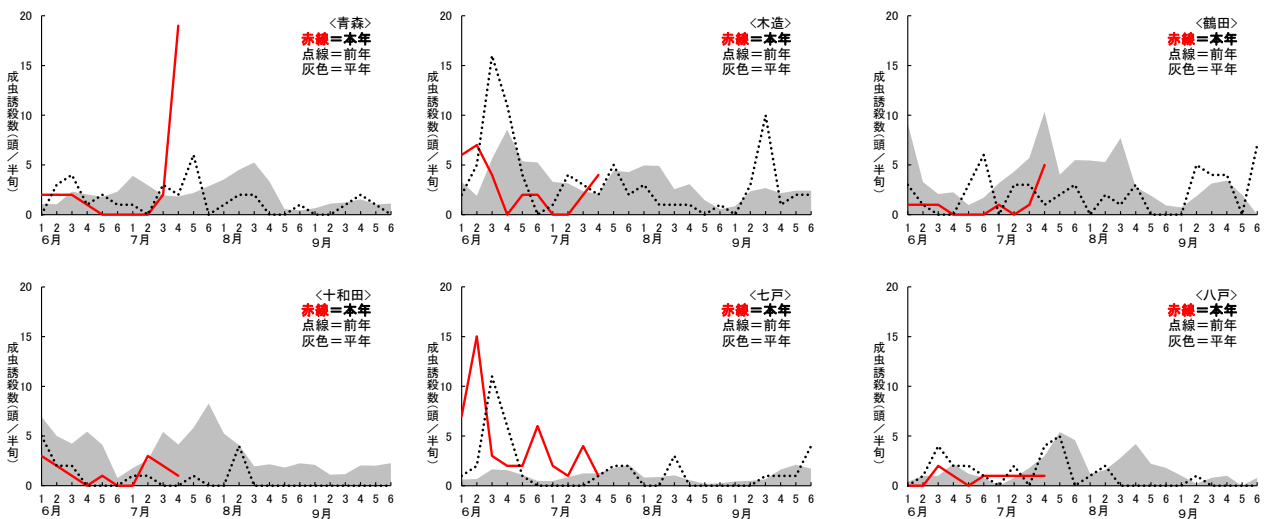


図2 性フェロモントラップによるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

注) 平年値は、青森・十和田・七戸が前10か年、木造が前9か年、鶴田が前6年と平成23年、八戸が前5か年の平均値。

表2 7月中旬巡回調査におけるアカヒゲホソミドリカスミカメの捕獲虫数（本田すくい取り）

地域	年次	調査地点数	程度別発生地点率 (%)					発生地点率 (%)	平均捕獲数	
			甚(>30)	多(>10)	中(>3)	少(>0)	無			
津軽計	東青	本年	8	0	0	0	37.5	62.5	37.5	0.5
		前年	8	0	0	0	0	100	0	0
		平年	8	0	0	2.5	6.3	91.3	8.8	0.2
	中南	本年	10	0	0	0	0	100	0	0
		前年	10	0	0	0	0	100	0	0
		平年	11	0	0	0	11.2	88.8	11.2	0.1
	西北	本年	17	0	0	0	5.9	94.1	5.9	0.1
		前年	17	0	0	0	0	100	0	0
		平年	16	0	0	1.7	18.7	79.6	20.4	0.3
津軽計	本年	35	0	0	0	11.4	88.6	11.4	0.1	
	前年	35	0	0	0	0	100	0	0	
	平年	35	0	0	1.4	13.5	85.1	14.9	0.2	
県南計	上北	本年	15	0	0	0	6.7	93.3	6.7	0.1
		前年	15	0	0	0	13.3	86.7	13.3	0.1
		平年	17	0	0	0	7.8	92.2	7.8	0.1
	下北	本年	3	0	0	0	0	100	0	0
		前年	2	0	0	0	0	100	0	0
		平年	4	0	0	0	5.0	95.0	5.0	0.1
	三八	本年	10	0	0	0	20.0	80.0	20.0	0.2
		前年	10	0	0	0	10.0	90.0	10.0	0.3
		平年	12	0	0.8	1.7	5.4	92.1	7.9	0.4
県南計	本年	28	0	0	0	10.7	89.3	10.7	0.1	
	前年	27	0	0	0	11.1	88.9	11.1	0.2	
	平年	32	0	0.3	0.6	7.6	91.5	8.5	0.2	
県計	本年	63	0	0	0	11.1	88.9	11.1	0.1	
	前年	62	0	0	0	4.8	95.2	4.8	0.1	
	平年	66	0	0.2	1.0	10.5	88.3	11.7	0.2	

表3 7月中旬巡回調査におけるアカヒゲホソミドリカスミカメの捕獲虫数（畦畔すくい取り）

地域	年次	調査地点数	程度別発生地点率 (%)					発生地点率 (%)	平均捕獲数	
			甚(>30)	多(>10)	中(>3)	少(>0)	無			
津軽計	東青	本年	8	0	0	37.5	12.5	50.0	50.0	2.6
		前年	8	0	0	12.5	25.0	62.5	37.5	1.1
		平年	8	0	1.3	16.4	27.9	54.5	45.5	1.6
	中南	本年	9	22.2	0	0	33.3	44.4	55.6	23.1
		前年	10	0	0	0	50.0	50.0	50.0	0.9
		平年	11	1.8	6.8	3.9	30.6	56.9	43.1	2.9
	西北	本年	17	0	11.8	17.6	17.6	52.9	47.1	3.2
		前年	17	11.8	5.9	23.5	11.8	47.1	52.9	10.3
		平年	16	6.5	7.3	26.4	27.6	32.3	67.7	7.2
津軽計	本年	34	5.9	5.9	17.6	20.6	50.0	50.0	8.4	
	前年	35	5.7	2.9	14.3	25.7	51.4	48.6	5.5	
	平年	35	3.6	5.8	17.8	28.6	44.2	55.8	4.6	
県南計	上北	本年	15	20.0	6.7	13.3	33.3	26.7	73.3	9.8
		前年	15	0	0	0	26.7	73.3	26.7	0.4
		平年	17	2.8	7.5	16.4	28.2	45.1	54.9	5.1
	下北	本年	3	0	0	33.3	33.3	33.3	66.7	3.3
		前年	2	0	0	0	50.0	50.0	50.0	0.5
		平年	4	4.0	4.5	13.5	25.5	52.5	47.5	7.8
	三八	本年	8	0	25.0	25.0	50.0	0	100	7.1
		前年	9	0	0	22.2	11.1	66.7	33.3	1.4
		平年	11	0	3.5	11.5	36.2	48.8	51.2	1.8
県南計	本年	27	11.1	14.8	18.5	37.0	18.5	81.5	8.3	
	前年	27	0	0	7.4	22.2	70.4	29.6	0.7	
	平年	31	1.8	5.5	13.6	29.8	49.4	50.6	3.8	
県計	本年	61	8.2	9.8	18.0	27.9	36.1	63.9	8.3	
	前年	62	3.2	1.6	11.3	24.2	59.7	40.3	3.4	
	平年	65	2.7	5.8	15.8	29.1	46.6	53.4	4.2	

(2) アカスジカスミカメ

- ① 予察灯における誘殺数は、7月以降青森、木造、八戸でほぼ平年並に推移している（図3）。なお、青森における7月15日～20日の間は欠測となった。
- ② 性フェロモントラップにおける成虫誘殺数は、6月以降各地点とも平年より多く推移していたが、7月以降は十和田及び七戸で平年より多く、青森、木造、鶴田及び八戸で平年並に推移している。（図4）。
- ③ 7月中旬の本田における調査では、中南地域で1地点、上北地域で1地点、三八地域で2地点でのみ捕獲された。畦畔の発生地点率は東青、中南、西北、上北及び三八地域が平年より高く、下北地域では発生が認められなかった。捕獲数は中南、西北、上北及び三八地域が平年より多く、東青地域は平年よりやや少なかった（表4、5）。

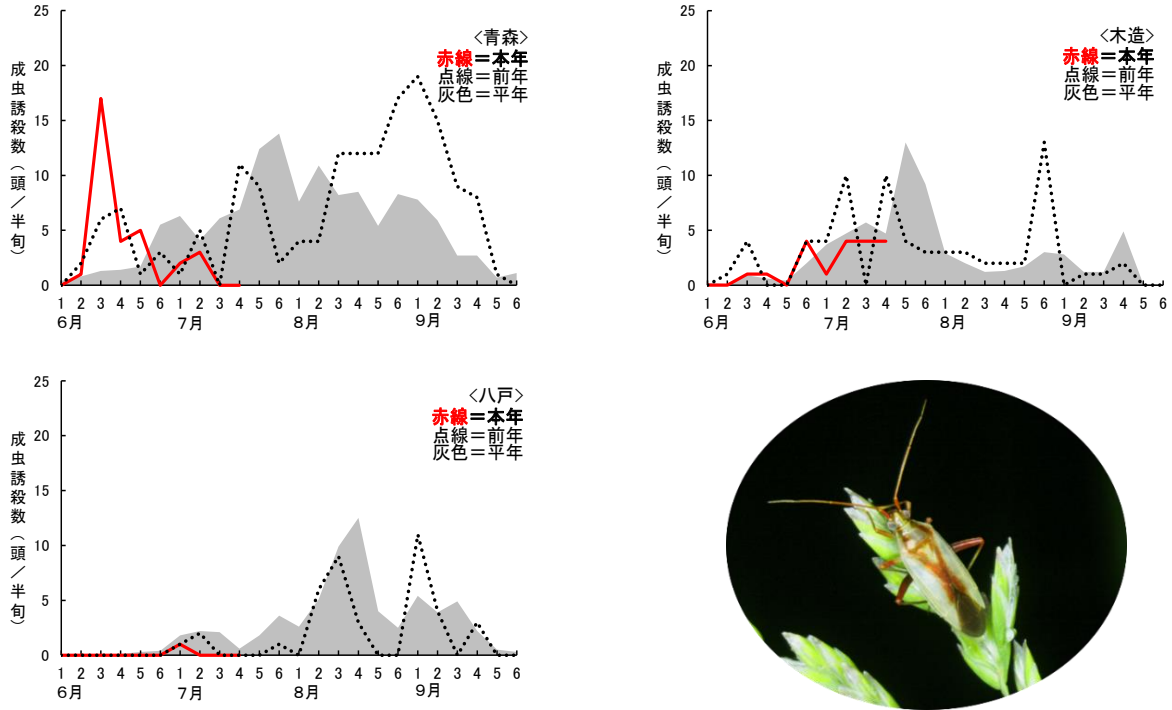


図3 予察灯によるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

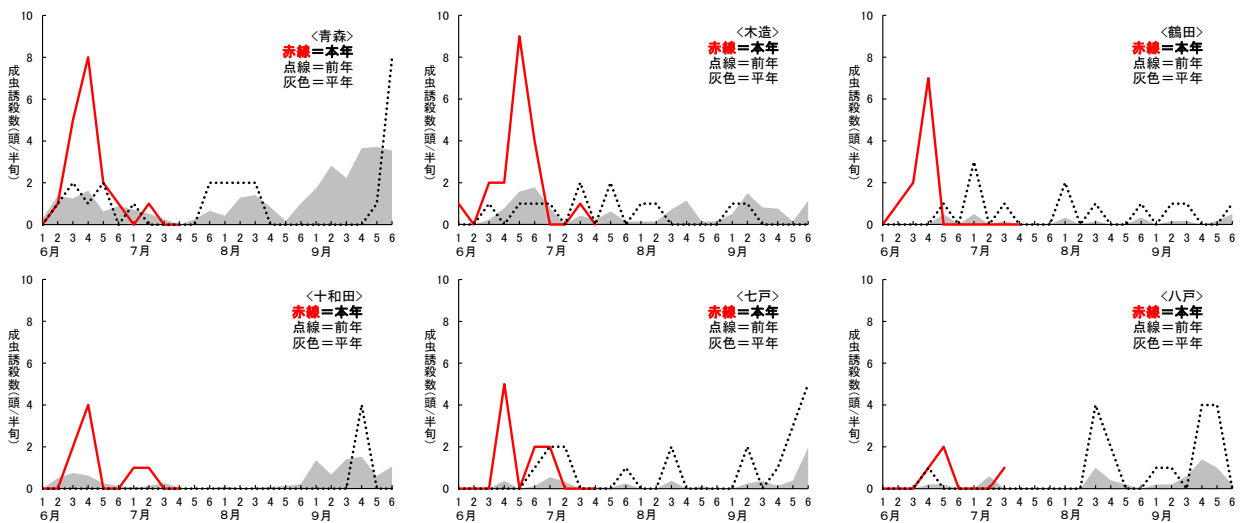


図4 性フェロモントラップによるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

注) 平年値は、青森・十和田・七戸が前8か年、木造が前7か年、鶴田が前6年、八戸が前5か年の平均値。

表4 7月中旬巡回調査におけるアカスジカスミカメの捕獲虫数（本田すくい取り）

地域	年次	調査地点数	程度別発生地点率(%)					発生地点率(%)	平均捕獲数	
			甚(>30)	多(>10)	中(>3)	少(>0)	無			
津軽計	東青	本年	8	0	0	0	0	100	0	0
		前年	8	0	0	0	0	100	0	0
		平年	8	0	0	0	1.3	98.8	1.3	0.0
	中南	本年	10	0	0	0	10.0	90.0	10.0	0.2
		前年	10	0	0	0	0	100	0	0
		平年	11	0	0	0	0	100	0	0
	西北	本年	17	0	0	0	0	100	0	0
		前年	17	0	0	0	0	100	0	0
		平年	16	0	0	0	2.4	97.6	2.4	0.0
津軽計	本年	35	0	0	0	2.9	97.1	2.9	0.1	
	前年	35	0	0	0	0	100	0	0	
	平年	35	0	0	0	1.2	98.8	1.2	0.0	
県南計	上北	本年	15	0	0	6.7	0	93.3	6.7	0.3
		前年	15	0	0	0	0	100	0	0
		平年	17	0	0	0	0.6	99.4	0.6	0.0
	下北	本年	3	0	0	0	0	100	0	0
		前年	2	0	0	0	0	100	0	0
		平年	4	0	0	0	4.5	95.5	4.5	0.0
	三八	本年	10	0	0	0	20.0	80.0	20.0	0.3
		前年	10	0	0	0	10.0	90.0	10.0	0.1
		平年	12	0	0	0	6.1	93.9	6.1	0.1
	県南計	本年	28	0	0	3.6	7.1	89.3	10.7	0.3
		前年	27	0	0	0	3.7	96.3	3.7	0.0
		平年	32	0	0	0	2.8	97.2	2.8	0.0
県計	本年	63	0	0	1.6	4.8	93.7	6.3	0.1	
	前年	62	0	0	0	1.6	98.4	1.6	0.0	
	平年	66	0	0	0	2.0	98.0	2.0	0.0	

表5 7月中旬巡回調査におけるアカスジカスミカメの捕獲虫数（畦畔すくい取り）

地域	年次	調査地点数	程度別発生地点率(%)					発生地点率(%)	平均捕獲数	
			甚(>30)	多(>10)	中(>3)	少(>0)	無			
津軽計	東青	本年	8	0	0	12.5	12.5	75.0	25.0	1.3
		前年	8	0	0	0	0	100	0	0
		平年	8	2.8	4.6	1.4	9.7	81.5	18.5	2.3
	中南	本年	9	11.1	0	0	0	88.9	11.1	3.6
		前年	10	10.0	0	0	0	90.0	10.0	6.0
		平年	11	1.1	0	0	4.8	94.1	5.9	0.7
	西北	本年	17	5.9	0	5.9	23.5	64.7	35.3	4.7
		前年	17	5.9	5.9	0	5.9	82.4	17.6	3.3
		平年	16	3.6	3.4	4.0	8.6	80.5	19.5	2.9
津軽計	本年	34	5.9	0	5.9	14.7	73.5	26.5	3.6	
	前年	35	5.7	2.9	0	2.9	88.6	11.4	3.3	
	平年	35	2.9	2.5	2.2	7.2	85.2	14.8	2.2	
県南計	上北	本年	15	6.7	13.3	6.7	13.3	60.0	40.0	11.4
		前年	15	0	20.0	-6.7	6.7	80.0	20.0	1.1
		平年	17	0.6	7.5	2.5	11.4	78.0	22.0	2.5
	下北	本年	3	0	0	0	0	100	0	0
		前年	2	0	0	0	0	100	0	0
		平年	4	2.0	2.0	0	10.5	85.5	14.5	4.0
	三八	本年	9	22.2	0	11.1	22.2	44.4	55.6	23.4
		前年	10	0	0	0	0	100	0	0
		平年	12	0.9	1.7	3.3	8.0	86.0	14.0	0.8
	県南計	本年	27	11.1	7.4	7.4	14.8	59.3	40.7	14.1
		前年	27	0	3.7	3.7	3.7	88.9	11.1	0.6
		平年	31	0.9	4.1	3.0	10.0	82.0	18.0	2.2
県計	本年	61	8.2	3.3	6.6	14.8	67.2	32.8	8.3	
	前年	62	3.2	3.2	1.6	3.2	88.7	11.3	2.1	
	平年	65	1.8	3.2	2.3	9.0	83.7	16.3	2.2	

3 コバネイナゴ【発生量：やや多い】

- (1) 7月中旬の巡回調査における発生地点率は、東青、西北及び下北地域が平年より高く、上北地域で平年よりやや高く、その他の地域は平年よりやや低い～低かった。食害度は東青、西北、上北及び下北地域が平年より高く、その他の地域は平年よりやや低い～低かった(表6)。
- (2) 本田のすくい取り調査では、主として若～中齢幼虫が捕獲された。発生地点率は県全体で平年より高く、捕獲虫数は県全体で平年よりやや少なかった(表7)。

表6 7月中旬巡回調査におけるコバネイナゴの食害状況

地域	年次	調査地点数	程度別発生地点率(%)					発生地点率(%)	食害度	
			甚(>70)	多(>40)	中(>20)	少(>0)	無			
津軽計	東青	本年	8.0	0	0	0	87.5	12.5	87.5	4.8
		前年	8.0	0	0	0	87.5	12.5	87.5	2.3
		平年	7.8	0	0	4.6	72.8	22.6	77.4	3.6
	中南	本年	10.0	0	0	0	100	0	0	0
		前年	10.0	0	0	0	90.0	10.0	90.0	3.0
		平年	10.7	0	0	14.0	82.0	4.0	96.0	8.8
	西北	本年	17.0	0	0	23.5	70.6	5.9	94.1	11.3
		前年	17.0	0	0	0	94.1	5.9	94.1	4.7
		平年	15.7	0	0	19.6	69.2	11.1	88.9	9.7
津軽計	本年	35.0	0	0	17.1	74.3	8.6	91.4	9.5	
	前年	35.0	0	0	0	91.4	8.6	91.4	3.7	
	平年	35.1	0	0	15.2	72.9	11.9	88.1	8.2	
県南計	上北	本年	15.0	0	0	0	53.3	46.7	53.3	2.2
		前年	15.0	0	0	0	26.7	73.3	26.7	0.5
		平年	16.9	0	0	0	50.3	49.7	50.3	1.7
	下北	本年	3.0	0	0	0	66.7	33.3	66.7	3.0
		前年	2.0	0	0	0	50.0	50.0	50.0	0.5
		平年	3.9	0	0	0	49.5	50.5	49.5	1.2
	三八	本年	10.0	0	0	0	60.0	40.0	60.0	2.1
		前年	10.0	0	0	0	60.0	40.0	60.0	1.3
		平年	11.6	0	0	1.8	64.0	34.2	65.8	3.1
県南計	本年	28.0	0	0	0	57.1	42.9	57.1	2.3	
	前年	27.0	0	0	0	40.7	59.3	40.7	0.8	
	平年	31.5	0	0	0.6	56.2	43.2	56.8	2.1	
県計	本年	63.0	0	0	9.5	66.7	23.8	76.2	6.3	
	前年	62.0	0	0	0	69.4	30.6	69.4	2.4	
	平年	66.2	0	0	9.2	64.4	26.4	73.6	5.6	

表7 7月中旬巡回調査におけるコバネイナゴの捕獲虫数(本田すくい取り)

地域	年次	調査地点数	程度別発生地点率(%)					発生地点率(%)	平均捕獲数	
			甚(>100)	多(>50)	中(>25)	少(>0)	無			
津軽計	東青	本年	8	0	0	0	62.5	37.5	62.5	3.3
		前年	8	0	0	0	62.5	37.5	62.5	4.6
		平年	8	0	2.5	2.7	66.6	28.2	71.8	6.9
	中南	本年	10	0	10.0	20.0	60.0	10.0	90.0	15.4
		前年	10	0	0	0	80.0	20.0	80.0	6.5
		平年	11	4.7	7.6	15.1	65.2	7.4	92.6	23.3
	西北	本年	17	5.9	5.9	17.6	64.7	5.9	94.1	23.2
		前年	17	0	0	11.8	88.2	0	100	10.9
		平年	16	4.9	5.0	10.5	63.9	15.7	84.3	23.6
津軽計	本年	35	2.9	5.7	14.3	62.9	14.3	85.7	16.4	
	前年	35	0	0	5.7	80.0	14.3	85.7	8.2	
	平年	35	3.5	6.1	10.6	64.7	15.2	84.8	19.7	
県南計	上北	本年	15	0	0	0	66.7	33.3	66.7	1.5
		前年	15	0	0	0	40.0	60.0	40.0	1.9
		平年	17	0	0	0	36.9	63.1	36.9	1.1
	下北	本年	3	0	0	0	66.7	33.3	66.7	1.7
		前年	2	0	0	0	50.0	50.0	50.0	6.5
		平年	4	0	0	0	39.5	60.5	39.5	1.6
	三八	本年	10	0	0	0	70.0	30.0	70.0	1.4
		前年	10	0	0	0	70.0	30.0	70.0	4.4
		平年	12	0	0.9	1.7	64.2	33.1	66.9	4.1
県南計	本年	27	0	0	0	66.7	33.3	66.7	1.4	
	前年	26	0	0	0	53.8	46.2	53.8	3.3	
	平年	32	0	0.3	0.6	47.5	51.6	48.4	2.2	
県計	本年	63	1.6	3.2	7.9	65.1	22.2	77.8	9.8	
	前年	62	0	0	3.2	67.7	29.0	71.0	6.0	
	平年	66	1.8	3.3	5.9	56.4	32.6	67.4	11.3	

4 フタオビコヤガ【発生量：多い】

- (1) 7月中旬の巡回調査における発生地点率は、下北地域で平年よりやや少なく、その他の地域で平年より高かった。食害度は、上北地域で平年よりやや低く、その他の地域で平年よりやや高い～高かった(表8)。
- (2) 本田のすくい取り調査での発生地点率は県全体で平年より高く、捕獲虫数は県全体で平年並であった(表9)。

表8 7月中旬巡回調査におけるフタオビコヤガ被害(食害度)

地域	年次	調査地点数	程度別発生地点率(%)					発生地点率(%)	食害度	
			甚(>70)	多(>40)	中(>20)	少(>0)	無			
津軽計	東青	本年	8	0	0	0	75.0	25.0	75.0	3.3
		前年	8	0	0	0	37.5	62.5	37.5	1.5
		平年	8	0	0	2.5	55.4	42.1	57.9	2.6
	中南	本年	10	0	0	0	60.0	40.0	60.0	3.5
		前年	10	0	0	0	50.0	50.0	50.0	0.7
		平年	11	0	0	1.7	42.9	55.3	44.7	1.9
	西北	本年	17	0	0	0	76.5	23.5	76.5	4.5
		前年	17	0	0	0	29.4	70.6	29.4	0.6
		平年	16	0	0	1.2	35.4	63.4	36.6	1.8
津軽計	本年	35	0	0	0	71.4	28.6	71.4	3.9	
	前年	35	0	0	0	37.1	62.9	37.1	0.9	
	平年	35	0	0	1.7	46.3	52.1	47.9	2.3	
県南計	上北	本年	15	0	0	0	80.0	20.0	80.0	3.5
		前年	15	0	0	6.7	33.3	60.0	40.0	2.0
		平年	17	0	0	5.3	54.7	40.0	60.0	4.7
	下北	本年	3	0	0	0	33.3	66.7	33.3	5.3
		前年	2	0	0	0	100	0	100	0
		平年	4	0	0	0	47.0	53.0	47.0	1.4
	三八	本年	10	0	0	10.0	70.0	20.0	80.0	5.3
		前年	10	0	0	0	70.0	30.0	70.0	2.5
		平年	12	0	0	4.9	64.9	30.2	69.8	3.3
県南計	本年	28	0	0	3.6	71.4	25.0	75.0	4.4	
	前年	27	0	0	3.7	51.9	44.4	55.6	2.3	
	平年	32	0	0	4.0	55.5	40.5	59.5	3.5	
県計	本年	63	0	0	1.6	71.4	27.0	73.0	4.1	
	前年	62	0	0	1.6	43.5	54.8	45.2	1.5	
	平年	66	0	0	2.9	51.0	46.1	53.9	2.9	

表9 7月中旬巡回調査におけるフタオビコヤガ幼虫の捕獲虫数(本田すくい取り)

地域	年次	調査地点数	程度別発生地点率(%)					発生地点率(%)	平均捕獲数	
			甚(>100)	多(>50)	中(>25)	少(>0)	無			
津軽計	東青	本年	8	0	0	0	87.5	12.5	87.5	4.6
		前年	8	0	0	12.5	75.0	12.5	87.5	8.8
		平年	8	1.3	0	3.8	58.9	36.1	63.9	5.2
	中南	本年	10	0	0	0	70.0	30.0	70.0	5.3
		前年	10	0	0	0	70.0	30.0	70.0	2.9
		平年	11	0.9	0	0	39.2	59.9	40.1	2.7
	西北	本年	17	0	0	0	76.5	23.5	76.5	3.9
		前年	17	0	0	0	41.2	58.8	41.2	1.5
		平年	16	0	0	1.3	29.1	69.5	30.5	1.4
津軽計	本年	35	0	0	0	77.1	22.9	77.1	4.5	
	前年	35	0	0	2.9	57.1	40.0	60.0	3.6	
	平年	35	0.6	0	1.5	41.6	56.4	43.6	2.8	
県南計	上北	本年	15	0	0	0	86.7	13.3	86.7	4.7
		前年	15	0	6.7	0	26.7	66.7	33.3	4.7
		平年	17	0	1.8	2.4	57.6	38.2	61.8	6.1
	下北	本年	3	0	0	0	66.7	33.3	66.7	5.3
		前年	2	0	0	0	100	0	100	0
		平年	4	0	2.5	2.0	46.0	49.5	50.5	5.6
	三八	本年	10	0	0	0	60.0	40.0	60.0	2.7
		前年	10	0	0	20.0	70.0	10.0	90.0	9.0
		平年	12	0	0.8	3.6	57.4	38.1	61.9	4.0
県南計	本年	28	0	0	0	75.0	25.0	75.0	4.1	
	前年	27	0	3.7	7.4	48.1	40.7	59.3	6.3	
	平年	32	0	1.6	2.9	55.1	40.5	59.5	5.2	
県計	本年	63	0	0	0	76.2	23.8	76.2	4.3	
	前年	62	0	1.6	4.8	53.2	40.3	59.7	4.8	
	平年	66	0.3	0.8	2.2	48.5	48.3	51.7	4.0	

5 ウンカ類【発生量：少ない】

本田のすくい取り調査での発生地点率は、三八地域が平年並で、その他の地域は平年より少なかった。捕獲虫数は、三八地域が平年よりやや多かったものの、その他の地域はやや少ない～少なく、県全体では平年より少なかった（表10）。

表10 7月中旬巡回調査におけるウンカ類の捕獲虫数（本田すくい取り）

地域	年次	調査地点数	程度別発生地点率（％）					発生地点率（％）	平均捕獲数	
			甚（≥701）	多（≥301）	中（≥101）	少（≥1）	無			
東青	本年	8	0	0	0	12.5	87.5	12.5	0.1	
	前年	8	0	0	0	0	100	0	0	
	平年	8	0	0	0	35.5	64.5	35.5	0.6	
	中南	本年	10	0	0	0	10.0	90.0	10.0	0.1
		前年	10	0	0	0	40.0	60.0	40.0	0.8
		平年	11	0	0	0	45.9	54.1	45.9	1.2
	西北	本年	17	0	0	0	23.5	76.5	23.5	2.1
		前年	17	0	0	0	17.6	82.4	17.6	0.2
		平年	16	0	0	1.8	54.3	43.9	56.1	6.7
津軽計	本年	35	0	0	0	17.1	82.9	17.1	1.1	
	前年	35	0	0	0	20.0	80.0	20.0	0.3	
	平年	35	0	0	0	47.0	53.0	47.0	1.4	
県南	上北	本年	15	0	0	0	33.3	66.7	33.3	0.9
		前年	15	0	0	0	46.7	53.3	46.7	3.2
		平年	17	0	0	0	63.5	36.5	63.5	2.4
	下北	本年	3	0	0	0	0	100	0	0
		前年	2	0	0	0	50.0	50.0	50.0	2.0
		平年	4	0	0	0	54.0	46.0	54.0	3.9
	三八	本年	10	0	0	0	50.0	50.0	50.0	3.0
		前年	10	0	0	0	20.0	80.0	20.0	0.7
		平年	12	0	0	0	50.7	49.3	50.7	2.5
県南計	本年	27	0	0	0	37.0	63.0	37.0	1.6	
	前年	26	0	0	0	34.6	65.4	34.6	2.1	
	平年	32	0	0	0	55.5	44.5	55.5	2.0	
県計	本年	63	0	0	0	25.4	74.6	25.4	1.3	
	前年	62	0	0	0	27.4	72.6	27.4	1.1	
	平年	66	0	0	0	51.3	48.7	51.3	1.7	

6 その他の病害虫

- (1) 7月中旬の巡回調査において、ばか苗病は確認されなかった。
- (2) 紋枯病は、八戸市市川町の1地点でのみ発生が認められたが、確認された病斑はわずかであった。
- (3) ニカメイガ及びコブノメイガの被害は確認されていない。

【この情報に関する問合せ先】 青森県病害虫防除所 担当：技師 濱端 駿
〒030-0113 青森市第二問屋町 4-11-6 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900

県民の皆さまへのお願い
新型コロナウイルス感染拡大防止



<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>